



平成30年1月29日

世界遺産・宮島の植樹体験に、
本学の理学研究科附属宮島自然植物実験所が協力します

ユネスコスクール宮島学園（廿日市市立宮島小・中学校）が行う宮島の植生回復のための取組に、本学理学研究科附属宮島自然植物実験所が協力します。

昨年度に続く2回目の植樹体験を実施し、宮島ロープウェイターミナル駅周辺の人為的な影響で生じた荒廃地での植生回復のための植樹を行います。

植樹の実施にあたり、宮島自然植物実験所は、平成27年から同学園の苗木作りを指導してきました。苗木は宮島島内で採取した種子から育成することで、生物多様性の保全に最大限配慮しています。

記

【日時】平成30年3月16日（金）9：00～16：00（予定）

【会場】宮島ロープウェイ獅子岩駅周辺
（広島県廿日市市宮島町）

【集合場所】宮島ロープウェイ紅葉谷駅

【対象】ユネスコスクール宮島学園の児童・生徒

【植樹指導】坪田博美准教授

（広島大学大学院理学研究科附属宮島自然植物実験所）

【主催】ユネスコスクール宮島学園（廿日市市立宮島小・中学校）

【協力】広島大学理学研究科附属宮島自然植物実験所、森林管理署、
広島観光開発（株）、（一社）宮島ネイチャー構想推進協議会、
広島県勤労者山岳連盟女性委員会、宮島弥山を守る会

宮島自然植物実験所では、世界遺産宮島の優れた自然とその立地条件を活用して、植物学や生態学に関する教育・研究に50年以上取り組んでいます。とりわけ隔離環境下における植物の分布・系統・生態・種分化などの諸問題の解明、これまでの研究活動で収集した植物標本のデータにもとづく研究、島の環境における稀少生物の保護や自然環境の保全などを研究対象としています。

また、一般の方向けの植物観察会を開催するとともに、広島大学デジタル自然史博物館を通じた生物に関する情報の公開、研究資料の提供、共同研究、幼小中高大連携などを通して、社会・地域貢献も行っています。

<広島大学デジタル自然史博物館>

<https://www.digital-museum.hiroshima-u.ac.jp/~museum/>

【お問い合わせ先】

大学院理学研究科

附属宮島自然植物実験所 坪田 博美

TEL:0829-44-2025 FAX:0829-40-2001